

松浦厚 あつら 漢詩人。元治元年八月二日肥前國生れ、昭和九年五月没
(一八六四—一九三三)。號鸞洲、鸞洲漁史。平戶藩主松浦詮あつらの長男。明治十
七年イギリスに留學、四十一年貴族院議員。また學藝學院評議員、素行會
會長等を務め、舊藩内の殖産事業に盡力。漢詩を能くするほど文筆の
長じ、英語海談と巧みであつたといふ。伯爵。

著書 『素行山遊甚五左衛門』(大正二年九月—二十六年全洪池堂會館書籍株式
會社)、『青島遊記』(大正四年五月—二十八年葛曲又次郎編輯。附録
・建部瀧吾「山東終極策」)等の他、佐竹美津著『欽定讀稿』(大正
十四年四月無刊記)を編選出版。また『梅澤莊賀壽詞集』(昭和八年
十一月—二十五年神奈川・松浦家編輯)がある。